

\*鹿山会は、皆さまの会費を原資に運営されています。活動の充実に向け、会費納入にご理解とご協力をお願いいたします。\*

- (1) 令和8年度(第76回)鹿山会総会及び懇親会開催のご案内  
 (2) 令和8年度評議員会を開催しました  
 (3) ケーブルネット296「建築遺産」における記念館の取材・放送について

### (1) 令和8年度(第76回)鹿山会総会及び懇親会開催のご案内

令和8年度鹿山会総会及び懇親会を開催いたします。  
 母校卒業生の皆様は、どなたでもご出席いただけます。  
 (葉書による要申込み)

多くの皆様のご出席をいただき、会員相互の懇親を深めたいと思います。

#### 【議事】

- ・令和7年度事業報告、決算について
- ・令和8年度事業計画(案)及び予算(案)について
- ・役員改選(案)について

○日時：令和8年7月5日(日)

10:00～11:30 総会(受付9:30より)

11:30～12:00 アトラクション

落語 三代目桂文雀(平3年卒)

12:00～ 懇親会～佐倉高等学校校歌・旧制中学校校歌斉唱

○会場：ウイシュトンホテル

ユーカリ 京成ユーカリが丘駅から直結 Tel.043-489-6111

○会費：10,000円(当日会場受付にて)

\*令和元年度以降の総会にご出席いただいた会員の皆様に、往復葉書によりご案内いたしております。

\*昨年度の年会費納入時に、総会開催情報をご希望された皆様に、往復葉書によりご案内いたしております。

◎新たにご出席いただけます方は、必ず葉書により、6月20日(土)までに郵送ください。

「令和8年度総会・懇親会参加申し込み」と記載の上

\*出席者本人についての記載事項①～④

①氏名

②卒年 (卒業した年、年度ではありません)(例) 令7年卒⇒令和7年3月卒

③電話番号 ④住所

\*ご一緒に出席される方がおられる場合は、同様に①②③を順に列挙してください。

【宛先】：〒285-0033 千葉県佐倉市鍋山町18 佐倉高校 鹿山会事務局

\*出席申込後に欠席される場合は6月25日(木)までに佐倉高等学校(043-484-1021)にご連絡をお願いいたします。会場準備の都合から、期日を過ぎますと会費のお支払いをお願いすることがありますので、予めご了承ください。

\*電話・Fax・メールでの申込みは受付けておりません。必ず葉書でお申し込みください。学校事務にご迷惑をお掛けすることになりますので、何卒ご理解ご協力のほどお願いいたします。

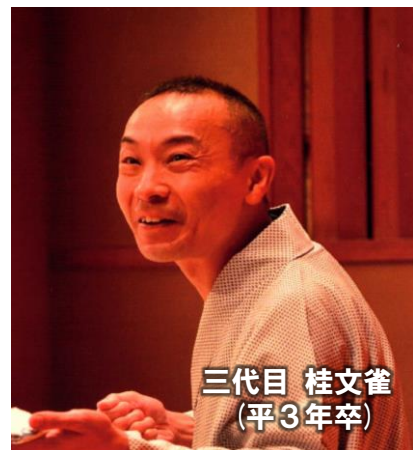
### (2) 令和8年度評議員会を開催しました

1. 日時 令和7年5月16日(土)午前10時～12時

1. 場所 佐倉高校内地域交流施設



総会の様子



三代目 桂文雀  
(平3年卒)

1. 出席者 地域支部 6 団体・職域支部 4 団体・クラブ OB 会 3 団体、同期会 3 団体 計 16 団体 22 名の評議員及び鹿山会本部役員・学校関係者 17 名 総数 39 名が出席

## 1. 内容

総会に上程する議案について審議し、了承されました。

- ・令和 7 年度事業報告、決算について
- ・令和 8 年度事業計画(案)及び予算(案)について
- ・役員改選(案)について

\*議案内容、結果等につきましては、本年度の会報等で報告いたします。



**質疑** 会報等の郵送費用について、情報発信について特にホームページに集約するなどについて質問がありました。①郵送費用につきましては、会報・会費納入通知・会費及び寄附金納入者名簿を一括して、ゆうメールにより住所が判明している会員約 1 万 7 千人に送付していること②毎年、卒業生の加入と物故や転居で不要や不明になる件数がほぼ同数となっていること③まだホームページだけでは会員に情報が届かず、会報が情報発信として役割を果たしていることを報告いたしました。また、鹿山会の助成費について質問があり、母校が実施する事業は様々な補助金が充当されており鹿山会もその一部を担っていること、また鹿山会のみが助成している事業もあることなどを報告いたしました。

### **(3) ケーブルネット 296 「建築遺産」における記念館の取材・放送について** \*佐倉高 hp より

**放送：6 月 14 日・28 日(日曜日：10 時、17 時、20 時) 「ケーブルテレビ 296」検索**

千葉県内の優れた建造物を紹介するケーブルネット 296 の番組「建築遺産」において、本校の記念館が取り上げられ、5 月 3 日(日)に取材・撮影が行われました。

取材では、本校の歴史や教育的特色に加え、1910 年(明治 43 年)に建設された記念館の建築的価値や、現在も学校施設として大切に保存・活用されている意義について紹介されました。

佐倉高校記念館は、旧佐倉藩主である堀田正倫公の寄付により建設された洋風木造校舎であり、本校の近代教育の礎を象徴する建物です。堀田正倫公は、校舎の建設のみならず、学校の発展に多大な支援を寄せ、本校の歩みを支えた人物として現在も校内にその功績が受け継がれています。

番組には、本校卒業生で建築家の山崎健太郎氏(平 7 年卒)も出演し、専門的視点から記念館の魅力を解説するとともに、高校時代の思い出も語られました。山崎氏は、在学中に本館 1 階の教室を使用していた際、窓から外へ出入りし、授業の合間に外でボール遊びをしていたことがあったと振り返り、現在では見られなくなった当時ののびやかな学校生活の様子が印象的に紹介されました。

本番組を通して、佐倉高等学校が長年にわたり築いてきた伝統と、建物・人・教育が深く結びついてきた歴史を皆様にお伝えできる内容となっています。



\*山崎健太郎氏(平 7 年卒)：建築家・工学院大学教授 主な受賞に日本建築学会賞(作品)(2024 年)、JIA 日本建築大賞(2023 年)、グッドデザイン大賞(内閣総理大臣賞)(2023 年)ほか 佐倉市 PR 大使

ケーブルネット 296 サービスエリア 佐倉市・酒々井町・四街道市・千葉市(一部エリア)・栄町・富里市・山武市・八街市・東金市・大網白里市・印西市・茂原市・神崎町・香取市・成田市\*サービスエリアでもサービス提供不可の地域があります。